

産業用ガス検知警報器の一部センサーの日常点検のお願い - 第2報

この度、当社が製造販売した製品の一部のガス検知警報器におきまして、定期点検で液・膜交換後に短期間で警報精度が維持できていない現象が発生しました。ユーザー殿には大変ご迷惑をおかけしていますこととお詫び申し上げます。

当社では現在、原因究明に向け、調査を進めているところであります。

ユーザー殿におかれましては、原因が判明し対策が実施されるまでの間、下記の日常点検を行っていただけますようお願い致します。

なお、日常点検を行っても精度が維持できない等の事象がある場合には、速やかに当社までご連絡をいただけますようお願い致します。当社がセンサーの調整、取替え等の正常化に向け必要な対策を行っていきます。

記

(1) 対象となるガス検知警報器に取り付けられているセンサーの型式

液・膜交換式センサーで以下の記号を含むセンサーを使用しているガス検知警報器

GS-〇〇〇〇-H〇 GT-〇〇〇〇-H〇
GS-〇〇〇〇-D〇 GT-〇〇〇〇-D〇
GS-〇〇〇〇-B〇

(2) 日常点検の実施

定期点検で液・膜を交換実施後にゼロ点の変動した可能性が考えられますので、速やかに日常点検の実施により、ガス検知警報器のゼロ点確認をお願いします。

(3) 当社問合せ先

バイオニクス機器株式会社 営業部

TEL: 042-565-2632

産業用ガス検知警報器の日常点検について

産業用ガス検知警報器の日常点検として、下記項目の点検をお願いします。

検知部の形態	点検内容	判断基準	備考
拡散式検知部	電源が入っているか (作動状態の確認)	前面緑色LEDの点灯	
	ゼロ点位置の確認	清浄大気での指示が「0」であること。	
	ゼロ点指示の動きを確認 ゼロボリュームをゆっくり と時計方向に回して指示を 少し浮かせた後、反時計方 向に回しゼロにあわせる。	時計方向で、指示が上昇(2-3% F.S.程度(フルスケール程度)) すること。 反時計方向で指示が減少し、再 度ゼロにあわせられること。	警報点以上ま で上げないで ください。
吸引式検知部	電源が入っているか (作動状態の確認)	前面緑色LEDの点灯	
	ゼロ点位置の確認	清浄大気での指示が「0」であること。	
	ゼロ点指示の動きを確認 ゼロボリュームをゆっくり と時計方向に回して指示を 少し浮かせた後、反時計方 向に回しゼロにあわせる。	時計方向で、指示が上昇(2-3% F.S.程度(フルスケール程度)) すること。 反時計方向で指示が減少し、再 度ゼロにあわせられること。	警報点以上ま で上げないで ください。
	流量の確認	流量計の指示が所定値であるこ と。	ずれている場 合は、フロー ボリュームに て調整する。